

種名	<p><u>タ ゲ リ</u></p> <p><u>Vanellus vanellus</u></p> 													
	分類	チドリ目チドリ科												
特徴	<p>反り返った長い冠羽と緑色に光る羽を持った大形のチドリ類。ユーラシア大陸の温帯から亜寒帯で広く繁殖し、日本には主に冬鳥として渡来するが少ない。1973年に初めて石川県で繁殖例が記録され、その後も北陸地方と茨城県で少数が繁殖した例がある。</p>													
生活	<p>越冬期には数羽から数十羽の群れで生活し、じくじくした湿田や川岸に棲息する。地上で主に昆虫、ミミズ、貝などの動物質の餌を取り、草の実を食べることもある。しばしば片脚を前に出し地上を叩くようにして採餌する。警戒心が強く、近づくと猫のような声を出して舞い上がり、ふわふわした翼動で飛び去る。繁殖期には草丈が短く暖地もあるような草原に棲息し、つがいで縄張りを持ち、集団で営巣する。産卵期 3～5月。</p>													
声	<p>繁殖期には「クイックウィー」とか「プィウィー」という大きな声で鳴いてディスプレイをする。秋冬期には「ミュー」という特徴ある声を出し、飛び立つ時には必ずといってよいほど鳴く。また、犬に対しても「クィアククィアク」とやかましく鳴き立てることもある。</p>													
見分け方	大きさ、色彩で見間違えることはない。													
時期：北陸	(月)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
：越冬地	(月)	1	2	3	4	-	-	-	-	-	10	11	12	
その他	全長(L)32cm 翼開長(W)72cm													
参考文献：山溪カラー名鑑 日本の野鳥														